

調査へのご協力をお願い (調査用紙に御記入の上、健診当日会場にお持ち下さい)

厚生労働省では21世紀の子どもたちが安全で健康な生活が送れるように「健やか親子21」という国民運動をスタートしました。事故対策や応急手当がすべての家庭で行えることを目標にしており、このことを市町村が後押しすることとしています。

現在、事故対策や応急手当法などが、家庭でどの位実施できているのかを調べ、今後どのような対策を立てるべきか検討しております。ご多忙中恐縮ですが調査へのご協力をお願いいたします。

尚、アンケートは匿名とし、統計的に処理いたしますので、皆様にご迷惑をおかけすることはないことを申し添えます。

平成13年10月

厚生労働省 子どもの事故防止研究班
主任研究者 田中哲郎 (国立公衆衛生院母子保健学部)

フェイスシート

- 記入者とお子さんとの関係は。 1.母親 2.父親 3.祖母 4.祖父 5.その他 ()
- 記入者の年齢は何歳ですか。 () 歳
- お子さんを入れてきょうだいは何人ですか。 () 人
- お母さんはお仕事をされていますか。 1.している 2.していない 3.その他 ()
- お子さんの日中の保育者はどなたですか。 1.母親 2.父親 3.祖母 4.祖父 5.保育施設
(複数回答可) 6.ベビーシッターなど 7.その他 ()

心肺蘇生法

- あなたは心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)を知っていますか。
1.知っている 2.少し知っている 3.知らない
- あなたは心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)の講習を受けたことがありますか。
1.受けた 2.受けていない
- あなたはご自分のお子さんの呼吸や心臓が止まってしまった時、
心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)を行えますか。
1.できる 2.できない 3.わからない

うつぶせ寝とあおむけ寝

- お子さんを寝かせ始める時は、どのように寝かせていますか。
1.あおむけ寝 2.うつぶせ寝 3.決めていない 4.その他 ()
- うつぶせ寝が乳幼児突然死症候群を引き起こしやすいということを知っていましたか。
1.知っていた 2.知らなかった 3.その他 ()

【乳幼児突然死症候群とは、それまで元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく、眠っている間に突然死亡してしまう病気】

事故防止

- 1歳から14歳までの子どもは、病気で亡くなるよりも事故で亡くなっている子どもの方が多いことを知っていましたか。 1.はい 2.いいえ
- ベビー用品やおもちゃを購入するとき、デザインよりも安全性を重視していますか。 1.はい 2.いいえ

- | | | | |
|---|------|-------|---------|
| 3. かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先がすぐにわかるようにしてありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 4. 子どもを家に一人残して出かけることや、車の中に一人で乗せておくことがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 5. 自動車に乗るときは、チャイルドシートを後部座席に取り付けて乗せていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 6. バケツや洗面器や洗濯機に水をためておくことがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 7. 浴槽に水をためたままにしないように注意していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 8. 浴室のドアには、子どもが一人で開けることができないような工夫がしてありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 9. 敷布団は硬めの物を使用していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 10. タバコや灰皿はいつも手の届かないところに置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 11. ピーナッツやあめ玉などは手の届かない所に置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 12. ボタン型電池や硬貨、ピアスなどの小物を手の届かないところに置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 13. 医薬品、化粧品、洗剤などは子どもの手の届かない所に置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 14. テーブルクロスを使用していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 15. ポットや炊飯器は子どもの手の届かない所に置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 16. 暖房器具（ストーブ・こたつなど）の熱が直接触れないようにしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 17. 階段に転落防止用の柵を取り付けていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 18. 子ども用の椅子は安定の良いものを使用していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 19. 子どもの指がドアに触れていないのを確認してから開閉していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 20. 家具などの角の鋭い部分には、ケガをしないようガードがしてありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 21. テレビ台のガラスの扉やビデオデッキのテープ口は、手や指が入れられないようにしてありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 22. かみそり、包丁、はさみなどの刃物は使用したら必ず片付けていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |

事故経験

1. お子さんは生後より今までにお医者さんを受診するような事故にありましたか。
1.はい()回 2.いいえ
2. その事故はどのような事故でしたか。 1.転倒 2.転落 3.ぶつかる 4.はさむ 5.やけど 6.切る・刺す
(複数回答可) 7.誤飲 8.窒息 9.溺水 10.交通事故 11.その他()
3. 事故の状況を電話でお尋ねしてよろしければお名前と電話番号をご記入下さい。
(お名前) (電話番号)

救急医療

1. 休日や夜間にお子さんが急病の時、診察してもらえる医療機関を知っていますか。
1.知っている 2.知らない
2. 今までに、休日や夜間にお子さんが急病で医療機関を受診したことがありますか。
1.ある 2.ない
3. 休日や夜間の救急体制についてどう思われますか。
1.非常に不安 2.やや不安 3.現状の体制でよい 4.考えたことがない・わからない

ご協力有難うございました。

調査へのご協力をお願い（調査用紙にご記入の上、健診当日会場にお持ち下さい。）

厚生労働省では21世紀の子どもたちが安全で健康な生活が送れるように「健やか親子21」という国民運動をスタートしました。事故対策や応急手当がすべての家庭で行えることを目標にしており、このことを市町村が後押しすることとしています。

現在、事故対策や応急手当などが、家庭でどの位実施できているのかを調べ、今後どのような対策を立てるべきか検討しております。ご多忙中恐縮ですが調査へのご協力をお願いいたします。

尚、アンケートは匿名とし、統計的に処理いたしますので、皆様にご迷惑をおかけすることはないことを申し添えます。

平成13年10月

厚生労働省 子どもの事故防止研究班
主任研究者 田中哲郎（国立公衆衛生院母子保健学部）

フェイスシート

- 記入者とお子さんとの関係は。 1.母親 2.父親 3.祖母 4.祖父 5.その他（ ）
- 記入者の年齢は何歳ですか。 （ ）歳
- お子さんを入れてきょうだいは何人ですか。 （ ）人
- お母さんはお仕事をされていますか。 1.している 2.していない 3.その他（ ）
- お子さんの日中の保育者はどなたですか。 1.母親 2.父親 3.祖母 4.祖父 5.保育施設
(複数回答可) 6.ベビーシッターなど 7.その他（ ）

心肺蘇生法

- あなたは心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)を知っていますか。
1.知っている 2.少し知っている 3.知らない
- あなたは心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)の講習を受けたことがありますか。
1.受けた 2.受けていない
- あなたはご自分のお子さんの呼吸や心臓が止まってしまった時、
心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)を行えますか。
1.できる 2.できない 3.わからない

うつぶせ寝とおおむけ寝

- うつぶせ寝が乳幼児突然死症候群を引き起こしやすいということを知っていましたか。
1.知っていた 2.知らなかった 3.その他（ ）
- 1歳のお誕生日までお子さんを寝かせ始める時は、どのように寝かせていましたか。
1.おおむけ寝 2.うつぶせ寝 3.決めていなかった 4.その他（ ）

【乳幼児突然死症候群とは、それまで元気だった赤ちゃんが事故や窒息ではなく、眠っている間に突然死亡してしまう病気】

事故防止

- 1歳から14歳までの子どもは、病気で亡くなるよりも事故で亡くなっている子どもの方が多いことを知っていましたか。 1.はい 2.いいえ
- かかりつけの医療機関や緊急時の連絡先がすぐにわかるようにしてありますか。 1.はい 2.いいえ

- | | | | |
|---|------|-------|---------|
| 3. 子どもを家に一人残して出かけることや、車の中に一人で乗せておくことがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 4. 自動車に乗るときは、チャイルドシートを後部座席に取り付けて乗せていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 5. 子どもに交通ルールを教えていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 6. 浴槽に水をためたままにしないように注意していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 7. 浴室のドアには、子どもが一人で開けることができないような工夫がしてありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 8. 水遊びをする時は必ず大人が付き添っていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 9. 子どもだけで川や池に遊びに行くことがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 10. 医薬品、化粧品、洗剤などは子どもの手の届かない所に置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 11. ピーナッツなどの硬い豆類はあげないようにしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 12. タバコや灰皿はいつも手の届かない所に置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 13. 熱いものは子どもの手の届かない所に置いていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 14. ストーブやヒーターなどは安全柵で囲い、子どもが直接触れないようにしていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | 3.該当しない |
| 15. かみそり、包丁、はさみなどの刃物は使用したら必ず片付けていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 16. 子どもの指がドアに触れていないのを確認してから開閉していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 17. お箸や歯ブラシなどをくわえて走り回ることがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 18. 子どもが引出しやドアを開け閉めして遊んでいることがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 19. すべり台やブランコの安全な乗り方を教えていますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 20. おもちゃで遊んでいるとき、危険なことをしていないか確認していますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 21. ベランダや窓の側に、踏み台になるものがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |
| 22. 子どもの腕を強く引っ張ることがありますか。 | 1.はい | 2.いいえ | |

事故経験

1. お子さんはこの1年間にお医者さんを受診するような事故にあいましたか。
1.はい () 回 2.いいえ
2. その事故はどのような事故でしたか。 1.転倒 2.転落 3.ぶつかる 4.はさむ 5.やけど 6.切る・刺す
(複数回答可) 7.誤飲 8.窒息 9.溺水 10.交通事故 11.その他 ()
- 3.事故の状況を電話でお尋ねしてよろしければお名前と電話番号をご記入下さい。
(お名前) (電話番号)

救急医療

1. 休日や夜間にお子さんが急病の時、診察してもらえる医療機関を知っていますか。
1.知っている 2.知らない
2. 今までに、休日や夜間にお子さんが急病で医療機関を受診したことがありますか。
1.ある 2.ない
3. 休日や夜間の救急体制についてどう思われますか。
1.非常に不安 2.やや不安 3.現状の体制でよい 4.考えたことがない・わからない

ご協力有難うございました。

子どもの事故防止と市町村への事故対策支援に関する研究

家庭内点検プログラム(Home safety 100)の実施結果と保護者の考え方

主任研究者 田中 哲郎 国立公衆衛生院母子保健学部長
研究協力者 石井 博子 国立公衆衛生院母子保健学部

研究要旨：子どもの事故防止を計るための家庭内点検プログラム(Home safety 100)について、保育園に通園している2歳児クラス以下の419家庭で実際に点検を実施し、その結果と保護者のこのプログラムに関する考え方や事故防止の可能性について検討を行った。

今回の結果より多くの家庭で子どもの事故対策が実施されていたが、ガラス戸の安全対策や角の鋭い家具への対応、階段の柵、窓の転落防止策など建築や製品に関連した部分の対策が余り行われていなかった。

子どもの事故防止のために家庭内の点検については419名中386名(92.1%)が必要とし、この点検による事故防止の可能性については365名(87.1%)が可能としていた。また、小冊子の配布時期については、母子手帳配布時とするものが182名(43.4%)、1ヶ月児健診時が70名(16.7%)、母親教室が61名(14.6%)、3～4ヶ月健診時が52名(12.4%)であった。

調査時点で既に141件の子どもの事故経験があり、その内124件の81.0%がこの小冊子を読んでいけば防げたかもしれないと答えていた。

目的

子どもの事故防止を行うためには①保護者や社会の子どもの事故防止への気配り、②子どもの周辺の環境整備③子どもへの安全教育が重要と考えられる。保育者への気配りについては既に健診プログラムや保育園を情報発信し保護者への啓発プログラムが開発されている。子どもの周辺の環境整備を系統的に行う家庭内点検プログラムが必要である。昨年すでに家庭内点検の項目について検討¹⁾したが、これらにイラストを加え小冊子を作成し、保護者に実際に家庭内の点検を依頼し、点検結果とこのプログラムに対する保護者への考え方や配布時期、事故防止の可能性について検討を行った。

方法および対象

家庭内点検プログラム(Home safety 100)の小冊子と調査用紙を秋田県内の保育園に通園している2歳児クラス以下の保護者に配布し、記入を依頼した。調査は平成13年12月から平成14年1月に実施した。

結果

1. 回答数

回答者は419名で回収率は正確には不明であるが、園を通じて実施し、全部で500冊送って依頼したことより最低でも84%で、実際には園により配布しなかったものが数部づつあると考えられることより90%以上と考えられる。

2. 回答者の属性

(1) 子どもと回答者との関係

回答者と子どもの関係は母親が394名(94.0%)、父親が21名(5.0%)、その他が3名(0.7%)、不明が1名の総数は419名であった(表1)。

(2) 回答者の年齢

回答者の年齢は25歳以下が24名(5.7%)、26～30歳が119名(28.4%)、31～35歳が133名(31.7%)、36～40歳が63名(15.0%)、40歳以上が24名(5.7%)、不明が56名(13.4%)であった(表2)。

(3) 回答者の子どもの人数

回答者の子どもの人数は1人が194名(46.3%)、2人が155名(37.0%)、3人以上が64名(15.3%)、不明が6名(1.4%)であった(表3)。

(4) 家庭の人数

家庭の人数は2人が11名(2.6%)、3人が166

名(39.6%)、4人が127名(30.3%)、5人が77名(18.4%)、6人が25名(6.0%)、7人以上が13名(3.1%)であった(表4)。

(5)住居の階数

住んでいる住宅が何階建てかについては、1階建て(平屋)が26名(6.2%)、2階建てが355名(84.7%)、3階建て以上が36名(8.6%)、不明が2名(0.5%)であった(表5)。

(6)住居の改造の可能性

保護者の考えで、他の人の許可なく住居を改造することが可能かについては、可能が266名(63.5%)、難しいが142名(33.9%)、どちらも言えないが6名(1.4%)、不明が5名(1.2%)であった(表6)。

2. チェックリストの解答結果

100ヶ所の点検について①以前より対応ができていた②今回対応した③まだ対応していない④該当しないの4つの選択肢より選んでもらった(表7)。

ただし、調査用紙の印刷ミスより、52、58番の項目については調査ができなかった。

1) 安全な家を確保するための基本的な事項

まだ対応できていない項目として(4)地震などの際の準備が84.0%、(10)部屋の中の整理整頓が61.4%、(7)応急手当のくすりの準備が53.3%、(6)緊急連絡先の対応が51.9%、(2)消火器の用意が42.0%、(1)避難路の確保が38.6%、(3)停電への対応が30.6%などであった。

2) 居間・食卓

(25)ドアの蝶番部のガードが78.5%、(13)角の鋭い家具のガード対応が67.4%、(14)ガラス戸への安全対応が67.0%、(23)ビデオデッキなどに指をはさまない対応が62.4%、(11)段差対応が61.4%、(20)ストーブの熱傷対応が43.9%、(38)電気コードを子どもが引っ張らないような対応が40.3%などであった。

3) 浴室・洗面所

(54)浴槽のお湯を抜く溺水対策が49.0%であった。また、今回の調査では印刷ミスにより調査できなかった(52)子どもが浴室に入れないようにドアの工夫が他の調査より実施は低いと考えられた。

4) トイレ

トイレでは余り高いものはなかったが(67)トイレ用洗剤の誤飲対策が21.0%であった。

5) 寝室・子ども部屋

(74)寝室で高いものはビニール袋などをかた

ずける窒息対策が23.1%であった。

6) 階段・廊下

(87)角の鋭い部分のガードが74.0%、(82)階段の上下の転落防止柵の設置が70.8%、(84)階段の滑り止めが69.6%などであった。

7) ベランダ・窓

(94)窓の転落防止策が58.1%、(95)ベランダに自由に入出入りできないような対策が25.6%、(93)窓の側に踏み台を置かないような対策が23.3%などであった

8) 玄関

(99)段差のある玄関に1人でいけないような対策が56.9%、(100)玄関の絨毯が滑らない対策が31.5%などであった。

3. 保護者の Home safety 100 に対する考え方

1) 子どもの事故防止のための家庭内点検の必要性

子どもの事故防止のための家庭内点検の必要性についての保護者の考え方は、必要が386名(92.1%)、不必要が3名(0.7%)、どちらも言えないが7名(1.7%)、不明が23名(5.5%)で、大多数の保護者が子どもの事故防止のために家庭内点検を必要としていた(表8)。

2) Home safety 100 を行うことで事故防止が可能

Home safety 100 を行うことにより事故防止は可能かとの間に対して、可能が365名(87.1%)、不可能が4名(1.0%)、どちらも言えないが44名(10.5%)、不明が6名で、不明を除くと88%の保護者が本プログラムにより事故防止が可能としていた(表9)。

3) 100ヶ所のチェック項目について

Home safety 100 の100ヶ所のチェック項目については、これでよいが260名(62.1%)、多いとするものが99名(23.6%)、少ないが15名(3.6%)、不明が45名(10.7%)で、やや多く感じている保護者が4分の1程度みられた(表10)。

4) 防止対策の説明について

Home safety 100 の中にある防止対策の説明文についての考え方は、これでよいが278名(66.3%)、もっと詳しいものが必要が45名(10.7%)、どちらも言えないが73名(17.4%)、不明が23名(5.5%)であった(表11)。

5) Home safety 100 の配布時期

Home safety 100 の配布時期について最も良いと考えられる時期については、母子健康手帳配布時が182名(43.4%)、1カ月健診時が70名(16.7%)、母親教室が61名(14.6%)、3~4カ月児健診が2名(12.4%)、6カ月児健診が29名

(6.9%)などで、なるべく早い時期に配布すべきとの考え方が多かった(表 12)。

6) 子どもの事故経験と Home safety 100 による防止の可能性

子どもの事故経験については、経験のないものが 285 名(66.9%)、家庭内事故の経験があるものが 95 名(22.3%)、家庭外での事故の経験のあるものが 46 名(10.8%)であった(表 13)。

また、これらの事故について、Home safety 100 を読んでいたら防止することが可能かの間に対して、可能が 124 名(81.0%)、防止することは難しいと考えるものが 13 名(8.5%)、どちらとも言えないものが 16 名(10.5%)であった(表 14)。

考察

子どもの事故を防止するために、家庭内の環境整理を行うことが重要と考えられる。米国においてはボランティアなどにより家庭内の点検が行われている。

わが国においても、新生児訪問などに際して、事故防止の指導が考えられ、もしそのようなシステムがあれば利用したかったとする者と他人に家の中をみられることに抵抗感のみられる家庭など種々であった¹⁾。

以上のことより、まず子どもの両親などにて家庭内の安全点検を実施することが容易と考えられたことより、家庭内の 100 ヶ所を点検する Home safety 100 プログラムを考案し、イラストをつけた小冊子を作成し、実際に家庭で点検をしてもらいその結果とこのプログラムについての考え方を調査した。

その結果、保護者の対応で出来ることについては既に多くの家庭で子どもの事故対策が実施されていた。しかし、ガラス戸の安全対策や角の鋭い家具への対応、階段の柵、窓の転落防止柵など建築や製品に関連した部分の対策が多くなされていなかった。

また、100 ヶ所は点検項目がやや多いとの考えもみられており、将来改良していくことも必要になるであろう。

今後の事故対策において、保護者への一層の啓発と同時に建築や製品の安全など社会で子どもへの安全対応を十分に行わなければならない部分が多くなると思われた。

Home safety 100 に対して多くの保護者が必要性を認め、また、有効な方法としており、全家庭に早い時期に配布できるようにすべきであると考えられた。

結語

家庭内点検プログラム Home safety 100 について実際に家庭内の点検を行った結果、多くの保護者が事故防止対策として有効と考えており、多くの家庭に配布されることが望ましいとしていた。

文献

1) 田中哲郎, 石井博子: 家庭内の安全点検プログラム—Home safety 100—, 厚生科学研究補助金(子どもの家庭総合研究事業)平成 12 年度子どもの事故とその防止に関する報告書, 378-381, 平成 13 年 3 月

属性

表1 子どもと回答者

	実数	構成割合(%)
母親	394	94.0
父親	21	5.0
その他	3	0.7
不明	1	0.2
総数	419	100.0

表2 回答者の年齢

	実数	構成割合(%)
25歳以下	24	5.7
26～30歳	119	28.4
31～35歳	133	31.7
36～40歳	63	15.0
40歳以上	24	5.7
不明	56	13.4
総数	419	100.0

表3 子ども的人数

	実数	構成割合(%)
1人	194	46.3
2人	155	37.0
3人以上	64	15.3
不明	6	1.4
総数	419	100.0

表4 家庭の人数

	実数	構成割合(%)
2人	11	2.6
3人	166	39.6
4人	127	30.3
5人	77	18.4
6人	25	6.0
7人以上	13	3.1
総数	419	100.0

表5 住居の階層

	実数	構成割合(%)
平屋	26	6.2
2階建て	355	84.7
3階建て以上	36	8.6
不明	2	0.5
総数	419	100.0

表6 許可なく住居の改造は可能か

	実数	構成割合(%)
可能	266	63.5
不可能	142	33.9
どちらとも言えない	6	1.4
不明	5	1.2
総数	419	100.0

表7 保護者の回答状況

『ホームセーフティー100』の点検結果について、
1・2・3・4の該当する箇所に○をご記入ください。

1) 安全な家を保証するための基本的な事項

()内%

項 目	有効回答	1		2		3		4
		以前より対応が できていた	()	今回対応した	()	まだ対応して いない	()	
1. 火事の際の避難経路を2方向考えていますか。	396	133	(33.6)	110	(27.8)	153	(38.6)	17
2. 消火器を用意していますか。	312	170	(54.5)	11	(3.5)	131	(42.0)	15
3. 停電に備えて懐中電灯、ラジオを用意していますか。	412	255	(61.9)	31	(7.5)	126	(30.6)	3
4. 地震など災害時のために、食料や子どもに必要なものを準備していますか。	407	36	(8.8)	29	(7.1)	342	(84.0)	7
5. ベビー用品やおもちゃは、デザインより安全性を重視していますか。	388	247	(63.7)	31	(8.0)	110	(28.4)	26
6. 緊急連絡先(主治医、病院、中毒センターなど)は誰にでもわかるように掲示して ありますか。	405	123	(30.4)	72	(17.8)	210	(51.9)	12
7. 応急手当のマニュアルや薬を準備し、点検していますか。	405	145	(35.8)	44	(10.9)	216	(53.3)	8
8. 子どもを家に一人残して外出はしないようにしていますか。	405	377	(93.1)	11	(2.7)	17	(4.2)	12
9. 室内の換気を時々していますか。	412	369	(89.6)	24	(5.8)	19	(4.6)	6
10. 部屋の中は整理整頓し、ダニやほこりがないように掃除をしていますか。	373	129	(34.6)	15	(4.0)	229	(61.4)	44

2) 居間・食卓

11. 敷居や段差にはつまづかないようにガードがしてありますか。	373	129	(34.6)	15	(4.0)	229	(61.4)	44
12. 滑りやすい床では、ぶつかって危険なものをかたづけていますか。	400	305	(76.3)	26	(6.5)	69	(17.3)	18
13. 角の鋭い家具にはガードがしてありますか。	387	111	(28.7)	15	(3.9)	261	(67.4)	130
14. 赤ちゃんの座るまわりでは、硬い積み木などのおもちゃを片付けていますか。	361	289	(80.1)	26	(7.2)	46	(12.7)	56
15. 子どもがぶつかりそうなガラスの戸には安全対策をしていますか。	376	114	(30.3)	10	(2.7)	252	(67.0)	41
16. 子ども用の椅子は安定のよいものを使用していますか。	397	363	(91.4)	9	(2.3)	25	(6.3)	20
17. 子どもがハイチェアに座るときは安全ベルトを使用していますか。	266	184	(69.2)	10	(3.8)	72	(27.1)	147
18. 子どもの歩く床には電気コードをはかせないようにしていますか。	404	308	(76.2)	23	(5.7)	73	(18.1)	14
19. コンセントにはカバーをしていますか。	401	76	(19.0)	14	(3.5)	311	(77.6)	16
20. 床に置くストーブは安全柵で囲って使用していますか。	355	188	(53.0)	11	(3.1)	156	(43.9)	62
21. アイロンは子どもの手の届かないところに置いていますか。	409	388	(94.9)	8	(2.0)	13	(3.2)	7
22. マッチやライターは子どもの手の届かないところに置いていますか。	403	358	(88.8)	15	(3.7)	30	(7.4)	14
23. テレビ台の扉やビデオテープの入り口はカバーでおおい、指が入らないようにして ありますか。	399	132	(33.1)	18	(4.5)	249	(62.4)	17
24. ドアを開閉するときは、子どもの手の位置を確認していますか。	412	369	(89.6)	17	(4.1)	26	(6.3)	5
25. ドアのちょうつがい部分に、指が入らないようにガードをしていますか。	382	78	(19.9)	6	(1.6)	300	(78.5)	33
26. 子どもの首がかかる高さ、ひもは垂れ下がっていないようにしていますか。	393	362	(92.1)	10	(2.5)	21	(5.3)	23
27. タバコや灰皿は子どもの手の届かないところに置いていますか。	317	276	(87.1)	11	(3.5)	30	(9.5)	98
28. タバコが入っているバックは子どもの手の届かないところに置いていますか。	304	262	(86.2)	14	(4.6)	28	(9.2)	111
29. 薬は子どもの手の届かないところに置いていますか。	413	353	(85.5)	14	(3.4)	46	(11.1)	2
30. 子どもの口の中に入るような小物はかたづけていますか。	406	290	(71.4)	29	(7.1)	87	(21.4)	12
31. 耳や鼻に入るような小物はかたづけていますか。	410	314	(76.6)	17	(4.1)	79	(19.3)	8
32. はさみやカッターなどの刃物は、使用したら必ずかたづけていますか。	414	399	(96.4)	7	(1.7)	8	(1.9)	4
33. おはしやフォーク、歯ブラシなどをくわえて走り回らせないようにしていますか。	402	347	(86.3)	21	(5.2)	34	(8.5)	16
34. テーブルクロスは使用しないようにしていますか。	399	360	(90.2)	4	(1.0)	35	(8.8)	19
35. 熱い食べ物や飲み物はテーブルの中央に置いていますか。	415	399	(96.1)	11	(2.7)	5	(1.2)	3
36. テーブルや棚の上の食器や重いビン・缶などは、手の届かないところに置いて いますか。	409	346	(84.6)	19	(4.6)	44	(10.8)	8
37. ポットや炊飯器は子どもの手の届かないところに置いていますか。	411	349	(84.9)	10	(2.4)	52	(12.7)	6
38. 電気コードは子どもが引っ張れないようにして使用していますか。	404	210	(52.0)	31	(7.7)	163	(40.3)	12
39. 豆類やブドウなどの丸くてかたい食物は子どもの手が届かないところに置いて いますか。	402	348	(86.6)	13	(3.2)	41	(10.2)	17

3) 台所

項 目	有効回答	1		2		3		4	
		以前より対応ができていた	(%)	今回対応した	(%)	まだ対応していない	(%)	該当しない	(%)
40. 料理をしている時は子どものいる位置を確認していますか。	413	402	(97.3)	6	(1.5)	5	(1.2)		
41. コンロの上のフライパンや鍋の取っ手は子どもが触れない方に向けていますか。	415	377	(90.8)	20	(4.8)	18	(4.3)		
42. コンロからおろしたばかりの鍋やかんは子どもの手の届かないところに置いていますか。	416	405	(97.4)	5	(1.2)	6	(1.4)		
43. ポットは子どもの手の届かないところに置いていますか。	382	341	(89.3)	6	(1.6)	35	(9.2)		
44. 炊飯器は子どもの手の届かないところで使用していますか。	406	330	(81.3)	10	(2.5)	66	(16.3)		
45. 電気コードは子どもが引っ張れないようにして使用していますか。	407	263	(64.6)	22	(5.4)	122	(30.0)		
46. 包丁は使用後には必ず片づけていますか。	414	398	(96.1)	8	(1.9)	8	(1.9)		
47. 台所用の洗剤は子どもの手の届かないところに置いていますか。	416	394	(94.7)	8	(1.9)	14	(3.4)		
48. 缶づめや重いピンは子どもが触れないところに置いてありますか。	414	328	(79.2)	16	(3.9)	70	(16.9)		
49. ジュースと間違えるようなアルコール飲料は冷蔵庫の中に入れていないようにしていますか。	379	254	(67.0)	17	(4.5)	108	(28.5)		
50. 冷蔵庫の中の薬は子どもが取り出せないところで保管していますか。	400	347	(86.8)	12	(3.0)	41	(10.3)		
51. ビニール袋やラップは子どもの手の届かないところにかたづけていますか。	405	291	(71.9)	25	(6.2)	89	(22.0)		

4) 浴室・洗面所

52. 子どもが一人で浴室に入れないようにドアには外鍵をつけていますか	-	-	-	-	-	-	-	-	-
53. 子どもだけで入浴させないようにしていますか。	401	376	(93.8)	4	(1.0)	21	(5.2)		
54. 2歳の誕生日までは浴槽のお湯は抜いていますか。	349	157	(45.0)	21	(6.0)	171	(49.0)		
55. お風呂の温度は子どもが入浴する前に確認していますか。	413	403	(97.6)	5	(1.2)	5	(1.2)		
56. 浴槽のふたは熱でたわまない硬いものを使用していますか。	390	358	(91.8)	6	(1.5)	26	(6.7)		
57. 蛇口は熱くなりすぎない温度設定をしていますか。	391	339	(86.7)	12	(3.1)	40	(10.2)		
58. 浴室の床やタイルは滑りにくくしてありますか	-	-	-	-	-	-	-	-	-
59. カミソリなどの刃物は手の届かないところに置いていますか。	410	388	(94.6)	7	(1.7)	15	(3.7)		
60. 洗剤など子どもが誤飲して危険なものは手の届かないところに置いていますか。	413	302	(73.1)	29	(7.0)	82	(19.9)		
61. バケツや洗面器には水をためておかないようにしていますか。	412	368	(89.3)	15	(3.6)	29	(7.0)		
62. 化粧品は手の届かないところに置くか棚の中に入れてありますか。	414	352	(85.0)	12	(2.9)	50	(12.1)		
63. ドライヤーは使用後コンセントをぬいてかたづけていますか。	403	343	(85.1)	15	(3.7)	45	(11.2)		
64. 洗濯機には水を貯めず、周りには踏み台となるものを置かないようにしていますか。	414	364	(87.9)	14	(3.4)	36	(8.7)		

5) トイレ

65. トイレのドアは必ず閉めていますか。	411	376	(91.5)	10	(2.4)	25	(6.1)		
66. トイレのドアは外側から自由に開けられますか。	407	355	(87.2)	4	(1.0)	48	(11.8)		
67. トイレ用洗剤は子どもの手の届かないところに置いていますか。	415	301	(72.5)	27	(6.5)	87	(21.0)		

6) 寝室・子ども部屋

68. ベビーベットの柵はいつも上げていますか。	64	56	(87.5)	1	(1.6)	7	(10.9)		
69. ベビーベットの柵とマットレスの間にすき間がないようにして使用していますか。	65	61	(93.8)	1	(1.5)	3	(4.6)		
70. ベビーベットの柵と柵の間は8.5cm以下ですか。	65	59	(90.8)	0	(0.0)	6	(9.2)		
71. 敷布団はかための物を使用していますか。	363	333	(91.7)	9	(2.5)	21	(5.8)		
72. 赤ちゃんの寝ている側にぬいぐるみやおもちゃは置かないようにしていますか。	329	238	(72.3)	21	(6.4)	70	(21.3)		
73. 赤ちゃんを寝かせるときはよだれかけのひもは外していますか。	236	211	(89.4)	8	(3.4)	17	(7.2)		
74. スーパーのビニール袋やおむつの袋などは手の届かないところにかたづけていますか。	377	259	(68.7)	31	(8.2)	87	(23.1)		
75. 寝ている子どもの上に、物が落ちてこないようにしてありますか。	406	358	(88.2)	15	(3.7)	33	(8.1)		
76. ストープ・ヒーターの熱が直接あたらないようにして寝かせていますか。	391	380	(97.2)	7	(1.8)	4	(1.0)		
77. クーハン(かご)の取っ手の安全を確認していますか。	125	105	(84.0)	9	(7.2)	11	(8.8)		
78. タンスの引出しを開け閉めして遊ばないように注意していますか。	391	313	(80.1)	16	(4.1)	62	(15.9)		
79. おもちゃは年齢に合ったものを使用していますか。	410	353	(86.1)	19	(4.6)	38	(9.3)		
80. 遊び終わったおもちゃは片づけていますか。	411	348	(84.7)	22	(5.4)	41	(10.0)		
81. 子どもの側ではタバコを吸わないようにしていますか。	297	219	(73.7)	27	(9.1)	51	(17.2)		

7) 階段・廊下

項目	有効回答	1		2		3		4
		以前より対応ができていた		今回対応した		まだ対応していない		
82. 階段の上下階に転落防止用の柵を取りつけていますか。	267	75	(28.1)	3	(1.1)	189	(70.8)	146
83. 階段の昇り降りする時は、大人が下側を歩か、手をつないでいますか。	336	293	(87.2)	6	(1.8)	37	(11.0)	81
84. 滑りやすい階段には滑り止めをつけていますか。	257	73	(28.4)	5	(1.9)	179	(69.6)	157
85. 階段の照明は明るくしてありますか。	312	289	(92.6)	6	(1.9)	17	(5.4)	101
86. ドアを外向きに開けるときは、子どもにぶつからないか注意していますか。	401	373	(93.0)	11	(2.7)	17	(4.2)	16
87. テーブルや家具に限らず、角の鋭い部分にはガードをしていますか。	392	93	(23.7)	9	(2.3)	290	(74.0)	24
88. 赤ちゃんを抱いている時は足元の段差に注意していますか。	362	348	(96.1)	9	(2.5)	5	(1.4)	54
89. 廊下は滑りにくくし、ぶつかって危険なものは除いていますか。	388	287	(74.0)	13	(3.4)	88	(22.7)	27

8) ベランダ・窓

90. ベランダでは踏み台となるような物をかたづけられていますか。	255	227	(89.0)	4	(1.6)	24	(9.4)	161
91. 柵の高さは1m10cm以上ありますか。	253	235	(92.9)	4	(1.6)	14	(5.5)	161
92. 柵の間に足をかけて登れない構造になっていますか。	256	217	(84.8)	3	(1.2)	36	(14.1)	158
93. ベッドやソファ、椅子やテーブルなど子どもがはい上がれる物は窓の側に置かないようにしていますか。	386	284	(73.6)	12	(3.1)	90	(23.3)	31
94. 転落の危険がある窓には防止の柵がありますか。	322	131	(40.7)	4	(1.2)	187	(58.1)	95
95. 子どもが一人で自由にベランダに出入りできないようにしてありますか。	262	186	(71.0)	9	(3.4)	67	(25.6)	157
96. 転落の危険がある縁側の戸は閉めていますか。	296	264	(89.2)	6	(2.0)	26	(8.8)	120

9) 玄関

97. ドアを開け閉めする時は子どもの手を挟まないように注意していますか。	414	403	(97.3)	8	(1.9)	3	(0.7)	4
98. ドアが風で突然閉まらないようになっていますか。	385	295	(76.6)	8	(2.1)	82	(21.3)	31
99. 段差のある玄関には、赤ちゃんが自由にいけないようにしてありますか。	327	132	(40.4)	9	(2.8)	186	(56.9)	89
100. 玄関のじゅうたんやマットは滑らないようにしてありますか。	356	236	(66.3)	8	(2.2)	112	(31.5)	61

Home Safety 100 実施結果

表8 子どもの事故防止のために家庭内点検の必要性

	実数	構成割合 (%)
必要	386	92.1
不必要	3	0.7
どちらとも言えない	7	1.7
不明	23	5.5
総数	419	100.0

表9 Home Safety 100を行うことで事故は防止可能か

	実数	構成割合 (%)
可能	365	87.1
不可能	4	1.0
どちらとも言えない	44	10.5
不明	6	1.4
総数	419	100.0

表10 100ヶ所のチェック項目の数についてどう思うか

	実数	構成割合 (%)
これでよい	260	62.1
多い	99	23.6
少ない	15	3.6
不明	45	10.7
総数	419	100.0

表11 防止対策の説明について

	実数	構成割合 (%)
これでよい	278	66.3
もっと詳しいものが必要	45	10.7
どちらとも言えない	73	17.4
不明	23	5.5
総数	419	100.0

表12 Home Safety100の配布時期

	実数	構成割合 (%)
母子手帳配布時	182	43.4
母親教室	61	14.6
1カ月児健診	70	16.7
3～4カ月児健診	52	12.4
6カ月児健診	29	6.9
1歳児健診	24	5.7
1歳6カ月児健診	5	1.2
保育園にて	7	1.7
その他	7	1.7

表13 子どもの事故経験

	実数	構成割合(%)
経験あり 家庭内	95	22.3
家庭外	46	10.8
経験なし	285	66.9
総数	419	100.0

表14 起きた事故はHome Safety 100を読むことで防げた事故もあるか

	実数	構成割合(%)
ある	124	81.0
ない	13	8.5
どちらとも言えない	16	10.5
総数	153	100.0

ホームセーフティー 100

家庭内安全点検チェックリスト



HOME SAFETY 100

ホームセーフティー 100

家庭内安全点検チェックリスト

ホームセーフティー100は、子どもの事故を防止するために、家庭内の安全について点検するためのチェックリストです。

子どもの死亡原因のトップは、病気ではなく事故によるものです。

小さな子どもたちにとって安全と考えられている家庭内で、事故は多く発生しています。

子どもの事故の全国調査により、事故が多く発生している場所が明らかになり、ちょっとした気配りで、大部分の事故を防ぐことが可能と考えられています。

このホームセーフティー100は、家庭内でおこりやすい事故を場所別に点検するものです。一度、お父さん・お母さんで家庭内の安全について、このチェックリストを使用し、点検することをおすすめします。

このチェックリストによって、子どもの事故が少しでも防止できればと思います。

平成13年11月

国立公衆衛生院 母子保健学部

田中哲郎

チェックリストの使い方

お父さん・お母さんで家庭内の安全を点検してください。

安全対策ができていない項目には□に印をつけましょう。

もし、印がつかない場合は、絵を参考に安全対策を実施しましょう。

居間・食卓-1

- 11. 敷居や段差には、つまずかないようにガードがしてありますか。
- 12. 滑りやすい床では、ぶつかって危険なものをかたづけていますか。
- 13. 角の鋭い家具には、ガードがしてありますか。
- 14. 赤ちゃんの座るまわりでは、硬い積み木などのおもちゃを片付けていますか。
- 15. 子どもがぶつかりそうなガラスの戸には、安全対策をしていますか。
- 16. 子ども用の椅子は、安定のよいものを使用していますか。
- 17. 子どもがハイチェアに座るときは、安全ベルトを使用していますか。

11 つまずきやすい敷居や、段差の角はカバーしましょう。

12 床にある、ぶつかって危険なものは、片づけましょう。

13 角の鋭い家具は、ガードをしておきましょう。

15 ぶつかりそうなガラス戸には、飛散防止対策をしましょう。

14 角の鋭いおもちゃは、置かないようにしましょう。

16 子どもの椅子は、安定の良いものを使用しましょう。

17 ハイチェアに座る時は、安全ベルトをしめましょう。

3

居間・食卓-2

- 18. 子どもの歩く床には、電気コードをはわせないようにしていますか。
- 19. コンセントには、カバーをしていますか。
- 20. 床に置くストーブは、安全柵で囲って使用していますか。
- 21. アイロンは、子どもの手の届かないところに置いていますか。
- 22. マッチやライターは、子どもの手の届かないところにしまっていますか。
- 23. テレビ台の扉や、ビデオテープの入口はカバーでおおい、指が入らないようにしてありますか。
- 24. ドアを開閉するときは、子どもの手の位置を確認していますか。

19 コンセントは、カバーをしておきましょう。

20 ストーブは、必ず安全柵で囲いましょう。

21 アイロンは、手の届かないところに置きましょう。

18 歩く床に、コードをはわせないようにしましょう。

22 マッチやライターは、手の届かないところにしまいましょう。

23 ビデオデッキの口は、カバーで覆いましょう。

24 ドアを開ける時は、手の位置を確認しましょう。

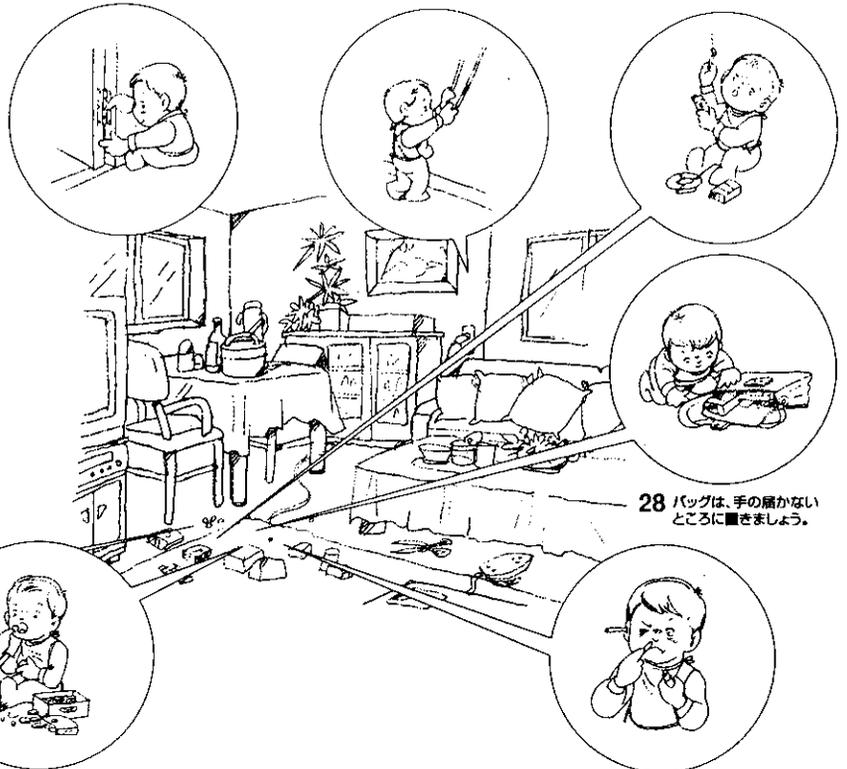
●居間・食卓-3

- 25. ドアのちょうつがい部分に、指が入らないようにガードをしていますか。
- 26. 子どもの首がかかる高さに、ひもが垂れ下がっていないようにしていますか。
- 27. タバコや灰皿は、子どもの手の届かないところに置いていますか。
- 28. タバコが入っているバッグは、子どもの手の届かないところに置いていますか。
- 29. 薬は、子どもの手の届かないところに置いていますか。
- 30. 子どもの口の中に入るような小物は、かたづけていますか。
- 31. 耳や鼻に入るような小物は、かたづけていますか。

25 ドアに指が入らないようにガードをしておきましょう。

26 首がひっかかる高さに、ひもを置かないようにしましょう。

27 タバコや灰皿は、手の届かないところに置きましょう。



29 薬は、手の届かないところに置きましょう。

30 口に入る小物は、片づけましょう。

31 鼻や耳に入る小物は、片づけましょう。

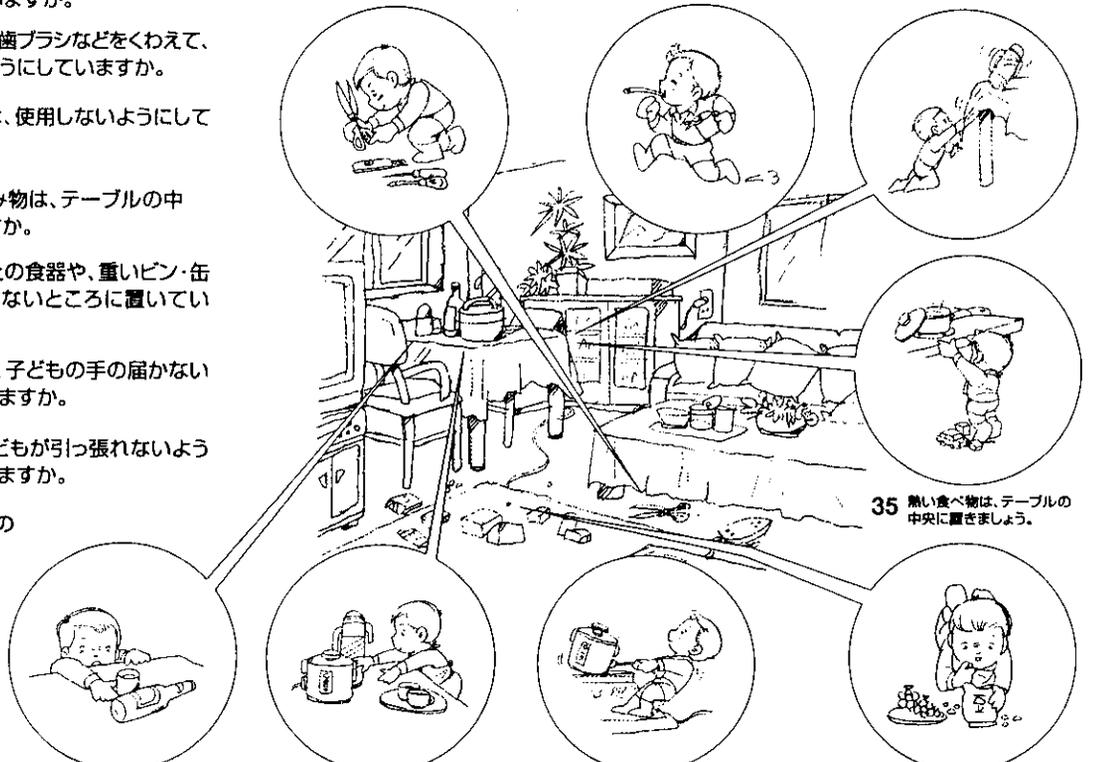
●居間・食卓-4

- 32. はさみやカッターなどの刃物は、使用したら必ず片づけていますか。
- 33. おはしやフォーク・歯ブラシなどをくわえて、走り回さないようにしていますか。
- 34. テーブルクロスは、使用しないようにしていますか。
- 35. 熱い食べ物や飲み物は、テーブルの中央に置いていますか。
- 36. テーブルや棚上の食器や、重いビン・缶などは、手の届かないところに置いていますか。
- 37. ポットや炊飯器は、子どもの手の届かないところに置いていますか。
- 38. 電気コードは、子どもが引っ張れないようにして使用していますか。
- 39. 豆類やブドウなどの丸くてかたい食物は、子どもの手の届かないところに置いていますか。

32 使い終わったはさみは、片づけましょう。

33 口に物を入れて歩かないようにさせましょう。

34 テーブルクロスは、使わないようにしましょう。



36 重い食器やビンなどは、触れないところに置きましょう。

37 ポットや炊飯器は、手の届かないところに置きましょう。

38 電気コードは、引っ張れないようにしておきましょう。

39 ビーナッツ類は、3歳を過ぎるまでは与えないようにしましょう。

台所-1

40. 料理をしている時は、子どものいる位置を確認していますか。

41. コンロ上のフライパンや鍋の取っ手は、子どもが触れない方に向けていますか。

42. コンロからおろしたばかりの鍋ややかんは、子どもの手の届かないところに置いていますか。

43. ポットは、子どもの手の届かないところに置いていますか。

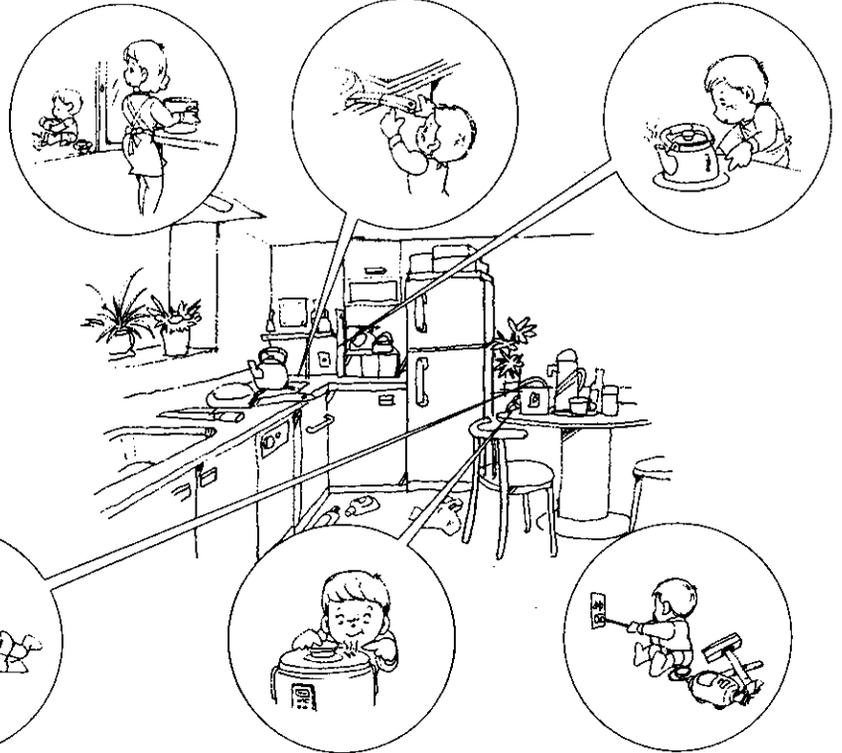
44. 炊飯器は、子どもの手の届かないところで使用していますか。

45. 電気コードは、子どもが引っ張れないようにして使用していますか。

40 食事準備中のやけどに注意しましょう。

41 鍋の取っ手の位置に注意しましょう。

42 熱いなべやかんは、手の届かないところに置きましょう。



43 ポットによるやけどに注意しましょう。

44 炊飯器は、手の届かないところで使用しましょう。

45 電気コードは引っ張れないようにして、使用しましょう。

7

台所-2

46. 包丁は、使用後は必ず片づけていますか。

47. 台所用の洗剤は、子どもの手の届かないところに置いていますか。

48. 缶づめや重いピンは、子どもが触れないところに置いてありますか。

49. ジュースと間違えるようなアルコール飲料は、冷蔵庫の中に入れていないようにしていますか。

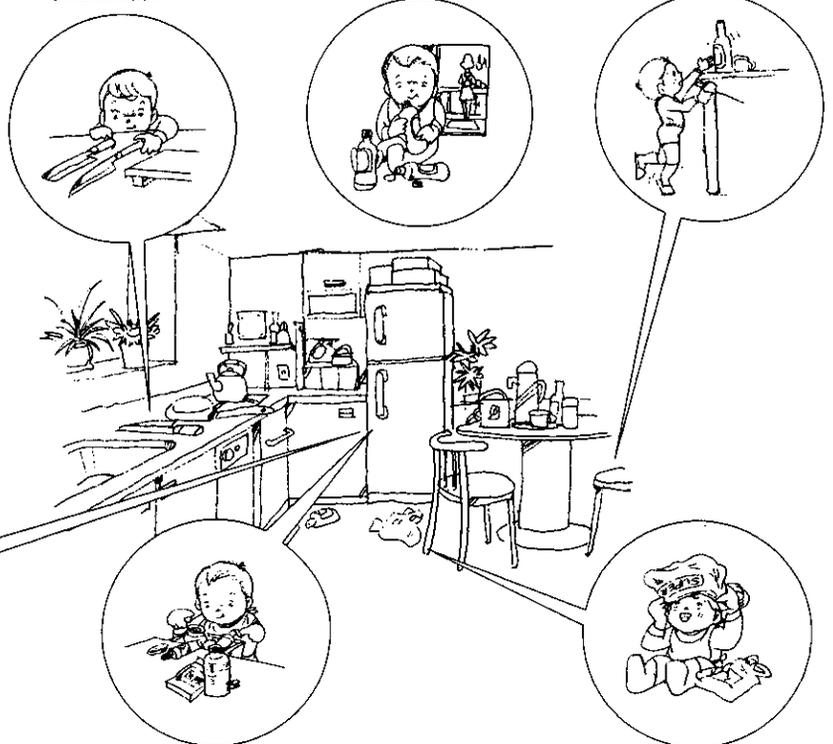
50. 冷蔵庫の中の薬は、子どもが取り出せないところで保管していますか。

51. ビニール袋やラップは、子どもの手の届かないところに片づけていますか。

46 刃物の収納場所は、簡単に開けられないようにしておきましょう。

47 洗剤は、手の届かないところにしまいましょう。

48 落ちて危険な重いピンや缶は、触れないところに置きましょう。



49 ジュースと間違えるアルコールは、冷蔵庫に入れない。

50 薬は、手の届かないところに保管しましょう。

51 ビニール袋は片づけましょう。

●浴室・洗面所-1

52. 子どもが一人で浴室に入れないように、ドアには外鍵をつけていますか。

53. 子どもだけで、入浴させないようにしていますか。

54. 2歳の誕生日までは、浴槽のお湯は抜いていますか。

55. お風呂の温度は、子どもが入浴する前に確認していますか。

56. 浴槽のふたは、熱でたわまない硬いものを使用していますか。

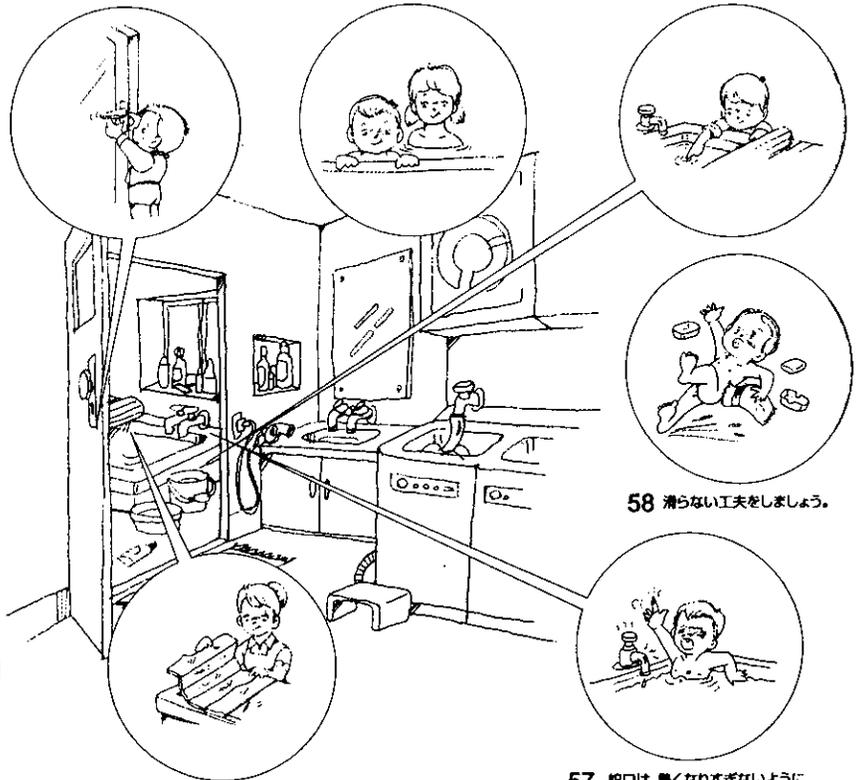
57. 蛇口は、熱くなりすぎない温度設定をしていますか。

58. 浴室の床やタイルは、滑りにくくしてありますか。

52 ドアには鍵をつけ、閉めておきましょう。

53 子どもだけで、入浴させないようにしましょう。

54 浴槽のお湯は、ぬいておきましょう。



55 お風呂の温度は、確認しましょう。

56 ふたは、たわまないものを使用しましょう。

57 蛇口は、熱くなりすぎないようにしましょう。

58 滑らない工夫をしましょう。

9

●浴室・洗面所-2

59. カミソリなどの刃物は、手の届かないところに置いてありますか。

60. 洗剤など子どもが誤飲して危険なものは、手の届かないところに置いてありますか。

61. バケツや洗面器には、水をためておかないようにしていますか。

62. 化粧品は、手の届かないところに置くか、棚の中にしまっていますか。

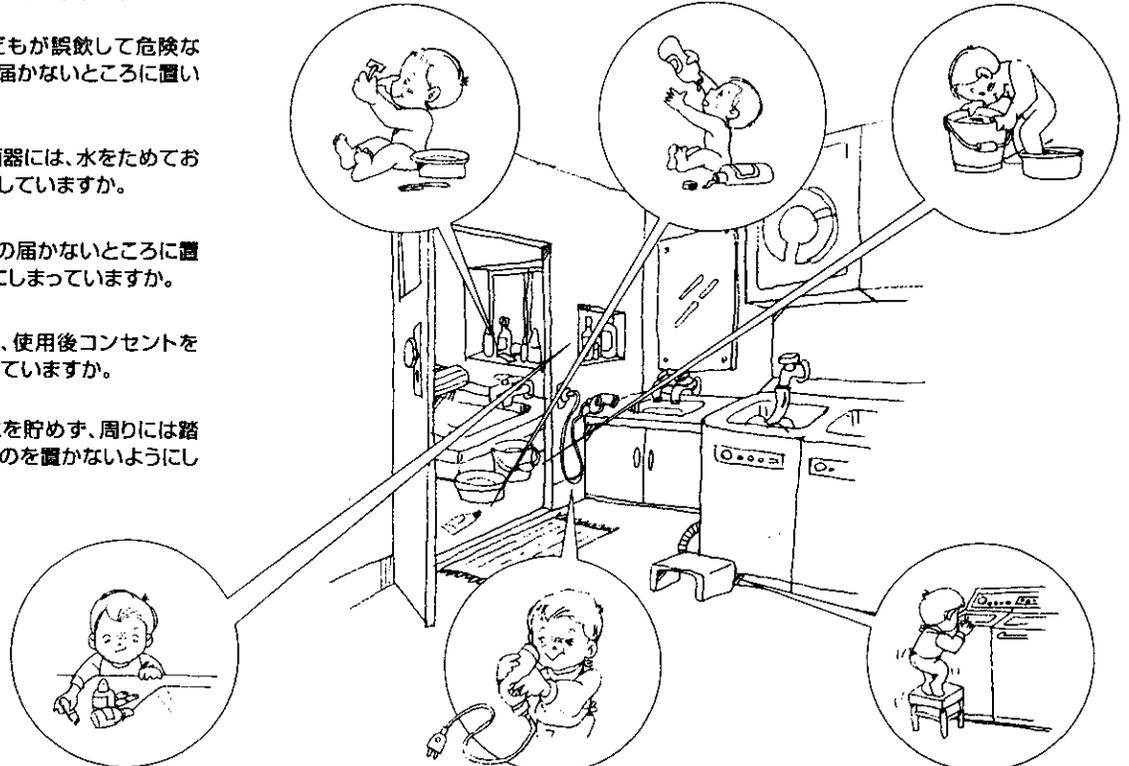
63. ドライヤーは、使用后コンセントをぬいて片づけていますか。

64. 洗濯機には水を貯めず、周りには踏み台となるものを置かないようにしていますか。

59 カミソリなどの刃物は、片づけましょう。

60 洗剤は、手の届かないところに置きましょう。

61 バケツには、水をためておかないようにしましょう。



62 化粧品は、棚の中にしましましょう。

63 ドライヤーは、使用後片づけましょう。

64 洗濯機での滑れに注意しましょう。

トイレ

65. 使用しない時、トイレのドアは必ず閉めていますか。

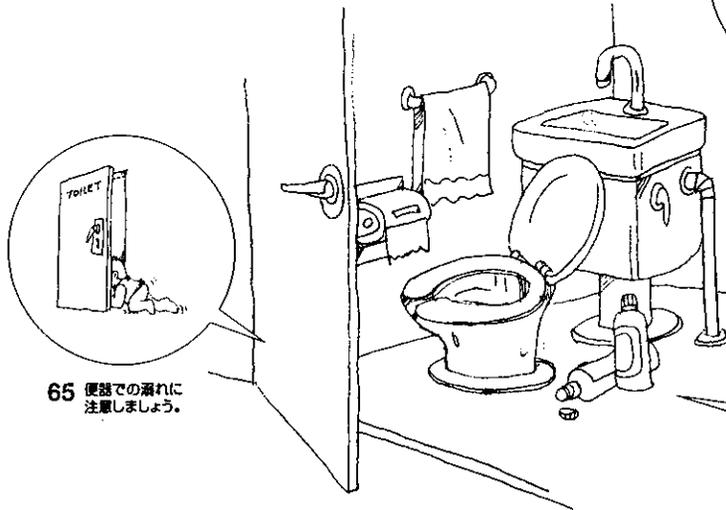
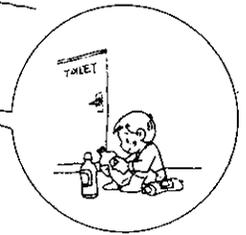
66. トイレのドアは、外側から自由に開けられますか。

67. トイレ用洗剤は、子どもの手の届かないところに置いていますか。

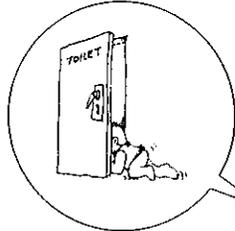
66 ドアは、外側から開けられるようにしましょう。



67 トイレ用洗剤は、手の届かないところにしまいましょう。



65 便器での濡れに注意しましょう。



11

寝室・子ども部屋-1

68. ベビーベッドの柵は、いつも上げていますか。

69. ベビーベッドの柵とマットレスの間に、すき間がないようにして使用していますか。

70. ベビーベッドの柵と柵の間は、8.5cm以下ですか。

71. 敷布団は、硬めの物を使用していますか。

72. 赤ちゃんの寝ている側に、ぬいぐるみやおもちゃは置かないようにしていますか。

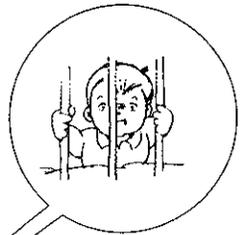
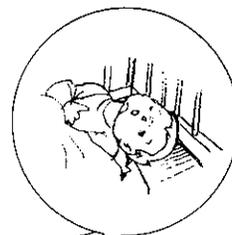
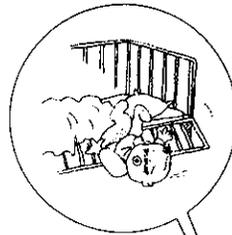
73. 赤ちゃんを寝かせるときは、よだれかけのひもは外していますか。

74. スーパーのポリ袋やおむつの袋などは、手の届かないところにかたづけられていますか。

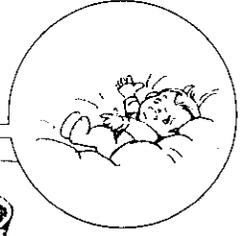
68 ベビーベッドの柵は、必ず上げておきましょう。

69 ベッドの柵とマットレスの間には、すき間がないようにしましょう。

70 柵の間に頭がはまらないか、確認しましょう。



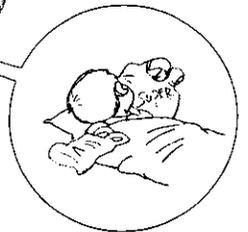
71 敷布団は、硬めの物を使用しましょう。



72 柵の側に、ぬいぐるみやおもちゃは置かないようにしましょう。



73 寝かせるときは、よだれかけははずしましょう。



74 ビニール袋は、手の届かないところに片づけましょう。